

長野県感染症情報（2024年（令和6年）第27週） （2024年7月1日～2024年7月7日）

2024年（令和6年）7月10日
 （問合せ先）
 長野県健康福祉部感染症対策課 渡辺（恵）、二本松
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線4142
 026-235-7334(FAX)
 Email kansen@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

結核1例、腸管出血性大腸菌感染症3例、レジオネラ症2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、梅毒3例の届出がありました。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は全国的に届出数が増加しており、県内でも第27週時点で25例となり、昨年の届出数(23例)を上回りました。

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症(STSS) (厚生労働省ホームページ)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html

●定点把握感染症

手足口病の報告数が定点あたり6.98人となり、流行警報レベルの基準値(定点あたり5.0人)を超えました。例年、夏に患者数が増加するウイルス性の感染症で、主な症状は口の中、手のひら、足の裏や甲にできる水ほう性の発しん、発熱などです。患者の咳やくしゃみ、便などにウイルスが含まれており、飛沫感染やウイルスが付着した手や物を介した接触感染・経口感染により感染します。トイレの後やおむつ交換の後、食事の前には石けん・流水による手洗いを励行し、タオルの共有を避ける、症状がある場合の咳エチケットなど、感染予防に努めましょう。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は先週から増加して、定点あたり6.49人でした。外出後の手洗いや手指消毒、室内の換気、適切なマスクの着脱、咳エチケットなど、基本的な感染対策を心がけましょう。

○第28週は、7月17日(水)発行予定です。

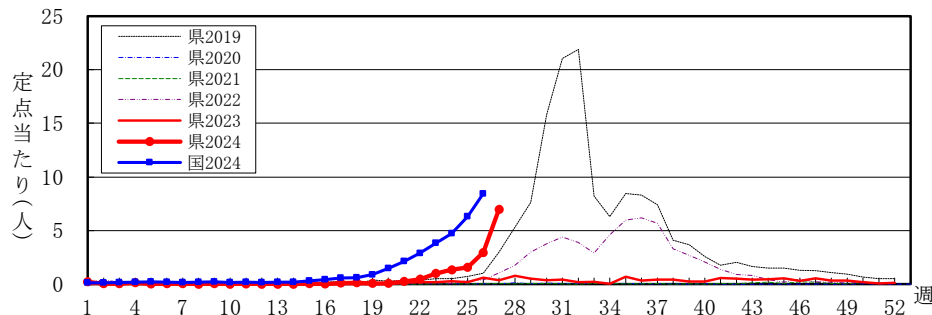
全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3例
四類感染症	レジオネラ症2例
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、梅毒3例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 手足口病	6.98	2.96	1.57
2 新型コロナウイルス感染症	6.49	4.32	4.00
3 感染性胃腸炎	4.52	5.06	4.70
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.43	3.20	4.02
5 流行性角結膜炎	1.20	2.60	2.80

手足口病



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

